

# 能代山本だより

第36号（観光振興課発行第12号）

こんにちは。皆様お元気でお過ごしでしょうか。  
秋田わか杉国体が感動のうちに大成功で終わり、ホッとしています。  
能代を訪れた方にも喜んでもらえたかなあと思っています。また、それ以上に私たち市民にもたくさん感動を与えてくれた大会だったと思います。  
これを機に秋田にたくさんの人が毎年訪れてくれるといいですけどね。

バスケットボールも軟式高校野球もでしたが、地元能代の園児や生徒たちが他県チームの応援を交替で学校単位で行いました。全く知らないチームでも熱心に応援し、時に一緒に喜び、悲しんでいた姿はとても印象的でした。

参加している選手からもこのような応援を受けたのは初めて。とても嬉しかったと感激してもらいました。

そして何より、やっぱり  
能代工業高校 国体優勝は最高でした。

同封の  
**能代山本観光写真コンテスト写真集**は  
「楽生会」から寄贈されましたので、  
ご活用下さい。

## とっておき情報

相模原市に銀河連邦常設ストア「市場の駅」が25日オープンしました

最寄り駅：横浜線古淵駅

銀河連邦の友好都市（5共和国：ノシロ、サンリク、サク、サガミハラ、ウチノウラ）の常設コーナーです。

能代の米やお酒、檜山納豆、白神酵母味噌がいつでもお買い求めできるようになりました。

また、12/1（土）、2（日）は能代のきりたんぼ鍋を実演販売します。

食彩人やま久の山谷久信さんが現地で能代の味を販売します。

ぜひ、能代の味を求めに「市場の駅」にお立ち寄り下さい。

セキトの志んこが再び空を飛びます。

能代のセキトの志んこが空輸で東京で販売されます。数量限定で、売れ切れ必至です。ぜひ、この機会にお早めどうぞ。

11月8日（木）～13日（火） 午後1時から

渋谷東急東横店 西館8階催事場 秋田県の観光と物産展内です。

**イベント****千葉・市川東高が修学旅行で能代山本へ**

能代山本4市町に10月15日、千葉県の市川東高校の2年生212人が修学旅行で訪れ、白神山地のブナ林や風の松原の散策、きりたんぼ鍋を囲んだなべっこ遠足、リンゴ狩りなど地域素材を活用した6コースの日帰り体験メニューを楽しみました。

能代山本広域市町村圏組合を中心に誘致してきた修学旅行の受け入れは3年目で、市川東高が延べ4校目です。同校の修学旅行は2年生323人が14日から17日まで3泊4日の日程で北東北、北海道を巡り、15日に白神山地周辺のコース別研修（秋田側212人、青森側111人）が設定されました。秋田側では二ツ森登山と真瀬川サケそ上、岳岱400年ブナの森散策、歴史の里松山巡りとリンゴ狩り、十二湖散策と豆腐作り、白神酵母パン作りと留山散策など6コースに分かれて楽しみながら活動していました。

大人になってまた思い出して、能代に来てくれると良いなあ・・・。

**秋めくきみまち路疾走 ニツ井マラソン**

能代市ニツ井町の第13回きみまちの里フェスティバルは最終日の21日に、ニツ井地区内で「きみまちニツ井マラソン」が行われました。全国から集まった約1600人のランナーたちは、強風や小雨に見舞われながらも、色づき出した山々と米代川が織り成す自然豊かなコースを思い思いにひた走りました。沿道では大勢の市民らが小旗を振ってにぎやかに応援し、コース途中には給水所が設けられ、ボランティアが水などを用意してランナーを励ましていました。

**観光関係****年金保養センター、民営の温泉宿泊施設に**

年金制度改革の一環で11月末に閉館する能代市落合の国民年金健康保養センターのしろが来春、民営の温泉宿泊施設としてリニューアルオープンすることになりました。

健康保険福祉施設整理機構同機構はすでに9月に同センターの不動産を売却する一般競争入札を実施しており、落札した企業が施設を改装し、市民らに親しまれている宿泊施設や日帰り温泉入浴の機能を維持、充実させ営業する考えを明らかにしました。

**農業・漁業・林業****店頭でキノコずらり / 能代山本****10月12日北羽新報より**

小売店やスーパーの店頭では、秋の味覚の代表格であるキノコ類が店頭をにぎわし、買い物に訪れた主婦らがじっくりと品定めする姿が見られました。能代駅前市場の青果店では、県内産のイグチ（アマタケ）やマイタケ、キンダケなどがずらりと並び、イグチは1パック（約500グラム）で1300～2500円でした。

キンダケは、なかなかお目に掛かることもなくなってしまいました。

**サケのそ上が本格化 八峰町の真瀬川**

八峰町の真瀬川でサケのそ上が始まったのに合わせ、人工ふ化のための捕獲作業も本格化してきました。サケ・マス生産組合は、3、4年ぶりに母川に帰ってきたサケを近くのふ化場に運び、採卵、人工授精する作業を続けています。そ上は先月上旬から始まり、例年より水温の高い状態が続いたため、いつもの年より1週間ほど遅いとのこと。

## 米代川の水質、最高評価 国交省能代

国土交通省能代河川国道事務所は10月15日、能代市などの米代川に生息する水生生物を指標にした水質調査結果を発表しました。きれいな水にすむカワトビケラが各地点で最も多く採取されており、指標は4段階評定で最高の「きれいな水」でした。

### 食

#### 酒類消費量、本県「東北一」を継続

仙台国税局がまとめた18年度酒類消費状況によると、本県の消費量は9万2744キロリットルで県庁を升に例えると約1.47杯分。成人1人当たりでは97.0リットルで、昭和42年の統計開始以来40年連続で「東北一」となりました。しかし、消費量の減少傾向は継続していて「高齢化、飲酒人口の減、若者の飲酒離れなどが理由として考えられる」と同国税局では分析しています。

飲めるとは思っていました、やっぱり秋田の人は飲むんですね。。

### 自然

#### 春先取り？季節外れのサクラ咲く

10月16日北羽新報より

秋晴れの下、サクラ咲く。能代市鶴形地区の米代川河川敷で、ソメイヨシノが花を咲かせ、地域住民らを驚かせました。県森林技術センターでは「水害時に落葉し、気温の高い日が続いたことで春と間違えて花が開いたのでは」と話していました。

暖かかったですものねえ。

#### 能代山本にも“冬の使者”飛来

10月21日北羽新報より

能代山本の沼や水田に「冬の使者」であるハクチョウが飛来し、その優美な姿と独特の鳴き声で季節の移り変わりを告げています。「渡り鳥の交差点」として知られる能代市の小友沼で観察活動をしているおとも自然の会によると、今年はガン類が9月19日、ハクチョウは10月15日ごろに先発隊が能代山本に飛来し、毎朝午前6時前に同沼を一斉に飛び出す様子が観察できるとのことです。

#### “渡り鳥の楽園”にぎわう / 小友沼

10月25日北羽新報より

渡り鳥の楽園として知られる能代市の小友沼に、ハクチョウ2千羽、ガン8千羽が飛来し、湖面で羽を休めていました。ハクチョウ、ガンの大量飛来は今季初めてで、小友自然の会の会員によると24日、小友沼にハクチョウ、ガンが今季初めて大量に飛来したのが確認されました。その数、ハクチョウ、ガン合わせて1万羽と推定され、秋の日差しを受けながら湖面にたたずみ、長旅の疲れを癒やすかのように羽を休め、沼に鳴き声を響かせ、さらなる南下の旅に備えていました。

### 行政関係

#### “天杉の殿堂”解体へ 天神荘

能代市二ツ井町麻生にある国の登録有形文化財「天神荘」は、解体に向け県が国との協議に入ることになりました。風光明媚な米代川のほとりに位置し、市が所有する「天然秋田杉の里」ならではの近代遺産ですが、先月の水害で床上浸水の被害に遭い、市と県が現地確認、県側からも「解体やむなし」との認識を得ています。

## 交通

### 琴丘能代道路延伸効果くっきり

国土交通省能代河川国道事務所は10月10日、8月12日に開通した琴丘能代道路の能代東インターチェンジ（IC）二ツ井白神IC間と周辺道路の交通量調査を発表しました。それによると、同区間に並行して走る国道7号の交通量が開通前よりも半減した半面、すでに開通していた同道路の能代南IC 能代東IC間で約6割、八竜IC 能代南IC間で約2割増加するなど延伸に伴う波及効果も見られたとのことです。

## その他

### 山木会頭が引退表明 / 能代商工会議所

能代商工会議所の山木雄三会頭（70）＝マルキ社長＝は、10月19日の常議員会で、今月末の任期満了をもって引退することを明らかにしました。専務理事解任問題で混乱した同会議所を立て直して1年8カ月。「私の任務は終わった。新たな挑戦、機運で能代の産業界をけん引する人材が出てくることを期待したい」と述べました。

### 能代商議所新会頭に広幡氏、体制決まる

能代商工会議所が11月1日、能代市柳町の金勇で議員改選後初の臨時議員総会を開き、新会頭を広幡信悦副会頭（58）＝中田建設社長＝とする推薦案を全会一致で承認しました。また、副会頭に腰山一夫氏（66）＝コシヤマ＝、佐藤浩嗣氏（65）＝佐藤写真館＝を再任したほか、新たに佐藤善勝氏（59）＝みちのく印刷＝を選任しました。広幡新会頭は、「商議所が地域産業界のリーダーとして中小企業の活性化、産業活力の推進を図るため頑張りたい」とあいさつしました。勇退した山木雄三会頭（70）＝マルキ社長＝は相談役に就任しました。

### 伝統的工芸品産業功労者に小野さん

東北経済産業局の19年度伝統的工芸品産業功労者等表彰で、能代市寿域長根の伝統工芸士・小野志朗さん（74）＝小野製桶所＝が選ばれました。小野さんは「これまでまじめに物事に取り組んできた成果が実った。今後の励みになる」と話しています。

### 能代山本から10人受章 秋の叙勲

政府は「文化の日」の11月3日付で、秋の叙勲受章者を発表し、能代山本関係は10人で、元能代市議会議員の住吉新作氏（78）が旭日小綬章、元二ツ井町議会議員の石山一彦氏（79）、元三種町議会議員の田村圭三氏（77）、元県建築士会副会長の山崎寛氏（86）がそれぞれ旭日双光章、行政相談員の大山陽子氏（70）が瑞宝双光章を受章しました。また、元藤里町消防団分団長の淡路忠雄氏（79）、元峰浜村消防団分団長の伊藤鉄美氏（74）、元県主任技師の武田憲忠氏（67）、元峰浜村消防団長の田村一氏（70）、元山本町消防団分団長の中田弘氏（75）の5人は瑞宝単光章を受章しました。

## お知らせ

### 能代観光協会ブログ「能代でらっと情報」

能代山本地域の最新的话题を毎日、ブログで発信しています。

お近くのパソコンでぜひご覧ください。

能代でらっと情報URL [http://blog.livedoor.jp/noshiro\\_kanko/](http://blog.livedoor.jp/noshiro_kanko/)

能代PR大使のみなさんの近況や身近な話題、気が付いたことなど遠慮なくお知らせください。

ファクシミリ	0 1 8 5 - 8 9 - 1 7 7 6
電 話 番 号	0 1 8 5 - 8 9 - 2 1 7 9
E メ ー ル	kankou@city.noshiro.akita.jp